

2024年1月9日

## 前回 10/23 マルフアンクシヨン付与に関する NRA 面談でのコメント

### 【主なコメント】

1. 今後の本格運用に向けて、事業者大でマルファンクシヨンリストを作成して、事例の蓄積を行ってほしい。
2. 訓練として成立させるためには、マルファンクシヨンストを事前に準備して議論したうえで、訓練するのが望ましい。リストを作成しておかないと、訓練が成立しなくなるということは、我々も共通の認識である。
3. 検査官がマルファンクシヨンを付与することが大事ではない。マルファンクシヨンリストが蓄積されれば、誰が付与しても同じである。この取り組みは、マルファンクシヨンの高度化である。

上記 1. から 3. については、添付 1 参照

4. マルフアンクシヨン付与訓練を SFP への給水など屋内作業で実施してほしい。屋内作業の方がマルファンクシヨンを与えやすいイメージを持っている。環境条件の悪化による臨機な対応を見てみたい

上記 4. については、添付 2、3 参照

5. マルフアンクシヨン付与面談について、多くの知恵があった方が良いため、可能な限り他の事業者も参加してほしい。

以 上

## 現場実働訓練のなかで付与するマルファンクション事例リスト

項目	マルファンクション	事例	対応のねらい
場所、環境に関するマルファンクション	<h2>シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開</h2>		

項目	マルファンクション	事例	対応のねらい
人・体制に関するマルファンクション	<h1>シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開</h1>		
機器、計器に関するマルファンクション			

## 2023 年度 現場実働訓練シナリオ

## 1. 訓練内容

## (1) 実施体制

東海第二発電所の単独訓練（本店連携あり・通報連絡（本店のみ）あり）

## (2) 訓練参加者

役割	人員規模		備考
訓練者	災害対策本部	約 60 名	
	現場対応	約 10 名	水源のみ（2 Gr）
コントローラ	災害対策本部	9 名	
	現場対応	2 名	各現場 1 名

事務局を含めず

## (3) 訓練内容・実施場所

**シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開**

## (4) 訓練実施場所

東海第二発電所構内

## (5) 訓練シナリオ（2月14日）

**シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開**

シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開

2. 訓練設定上の模擬範囲

(1) 訓練模擬範囲

シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開

(2) 【戦略】

シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開

3. 戦略の決定に必要な注水系、水源の状況

シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開

シナリオ非提示型(ブラインド訓練)のため非公開

マルファンクション付与訓練におけるマルファンクションリスト

マルファンクションのグルーピング凡例

	場所・環境に関するマルファンクション
	人・体制に関するマルファンクション
	機器・計器に関するマルファンクション

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開

シナリオ非提示型（ブラインド訓練）のため非公開